

潮 陵

学校だより 第 2 号

平成 28 年 5 月 26 日

上越市立潮陵中学校

教育目標

『ふかく考え、豊かな心を養い、たくましく実践する生徒』

目指す生徒の姿

『ひとみを輝かせ、たくましく実践を積み重ねる生徒』

潮陵中の更なるパワーアップを目指して

4月7日に新入生13名を迎えてスタートした平成28年度ですが、早いもので、1ヶ月半余りが経過しました。1年生もすっかり学校に馴染んだ様子で、全校22名が授業や部活動、学校行事等に日々意欲的な取組を積み重ねています。

入学式の式辞の中でも述べたのですが、潮陵中の強みの最たるものは、言葉よりもまず行動や態度で示すという姿勢です。特に生徒会活動においては、上級生が率先垂範することで、下級生も自分のやるべきことを自然に学び、身に付けていきます。

新年度がスタートしてから今日までの生徒の学校での様子を見てみると、この「言葉よりも行動」という潮陵中の伝統が着実に引き継がれつつあるなどという印象をもっています。全校朝会等の集会時の準備や後片付けの際、1年生が上級生に負けないよう、必死に動き、仕事に励んでいる姿を見ると、これこそ伝統だと実感されます。

期せずして、今年度の3年生の学級目標が「**不言実行**」となりました。3年生が検討を重ねて決定したこの目標には、「あれこれ言わず、黙って成すべきことを実行する!」という意味が込められているとのことでした。この学級目標を聞いたとき、正に我が意を得たりという気持ちになりました。歴代の潮陵中生が営々と築いてきた素晴らしき校風を、現3年生が「**不言実行**」という4文字で端的に表してくれました。今年度の潮陵中をリードしてくれる3年生がこの学級目標を掲げてくれたことは、本当に頼もしく、力強い限りです。私自身も、この言葉を胸に刻みたいと思います。

今年度の潮陵中学校は、下記の基本方針に沿って教育活動を展開してまいります。より一層のご協力とご支援をいただきますよう、お願い申し上げます。(文責：松縄)

【平成28年度 教育活動の基本方針】

目指す生徒の姿

ひとみを輝かせ、たくましく実践を積み重ねる生徒



職員の基本姿勢 (◎) と今年度の重点実践事項 (○)

- ◎学校の第一義である授業の充実に全力を注ぎ、生徒の姿で結果を示します。
 - 徹底した現状分析と授業改善に基づく学力の伸長→NRTでの検証
 - いじめ、不登校を生まない学校風土づくり→いじめ防止基本方針の徹底
- ◎小中一貫教育グランドデザインに沿って、学びの連続性を大切にします。
 - 小、中9年間を見通した学びの場づくり→小中交流や合同行事の推進
 - 伝統ある感動体験学習の積み重ね→自他を大切にする人間性の伸長
- ◎地域連携と地域力の活用を最大限図り、地域への愛着と誇りを更に育みます。
 - 自然環境の理解と保護→豊かな森づくり活動、鮭の捕獲・加工体験等
 - 伝統文化の理解と継承→「伝統文化の日」の設定、地域行事への積極的参加